

教育関係共同利用拠点提供プログラム 大学職員能力開発プログラム (SDP)

## 東北大学職員のための「大学変革力」育成講座

### 1. 本講座の概要：

本講座は、東北大学において世代・職階ともに「中堅」に位置づく係長等の職員が、変化の激しい多様な時代的ニーズを踏まえつつ、本学の強みを活かした新たなイノベーションを創出できる「大学変革力」を獲得・育成することを目的としています。

ここでいう「大学変革力」とは、①情報収集とデータ分析によって大学内外の状況を把握できる精緻な「状況分析力」、②それを踏まえて新たな課題を発見し、その解決に向けた思考を展開し深めることのできる柔軟な「課題発見力」、③課題解決に向けて実行可能性の高い改革案を企画・提案し、他者を巻き込みながら実現に至る「企画提案力」からなります。

こうした多面的で実践的な「大学変革力」を身につけるため、本講座では、約3ヶ月の間に「ワークショップ」(2回)と「企画提案会議」を設定し、インテンシブに成長できる機会を提供します。「ワークショップ」では、グループワークを中心に東北大学の課題状況の分析と発見を目的としたディスカッションを行います。「企画提案会議」では、実践しながら各グループから企画提案を行っていただき、その実行可能性や将来性をめぐって議論を行います。

なお、本講座は3回のシリーズから構成され、3ヶ月の間に各グループによる自主的な議論や打合せを行っていただきます。

### 2. アドバイザー制：

本講座では、大学の現場で教育改革・改善を主導してきた、以下の経験豊富なシニア教職員(3名)を助言役とするアドバイザー制をとっています。3回目の「企画提案会議」では、各チームにおいて参加者が議長を務め、シニア教職員を含めた会議での企画提案・議論を行っていただきます。

- ・柳澤 康信 (元愛媛大学長)
- ・齋藤 仁 (東北大学本部事務機構総務企画部長)
- ・藤王 勉 (東北大学法学研究科事務長)

### 3. 日時・場所：

日程： 第1回目「ワークショップⅠ」：2015年9月18日(金) 13:30～17:15  
 第2回目「ワークショップⅡ」：2015年10月16日(金) 13:30～17:15  
 第3回目「企画提案会議」：2015年12月4日(金) 13:30～17:15  
 場所： 東北大学川内北キャンパス・川北合同研究棟1階101 CAHE ラウンジ

### 4. 対象：

原則として、以下の①～③のすべてに当てはまる方

- ① 30代～40代の東北大学事務系職員(図書系および施設系を含む)
- ② 役職が主任および係長級以上課長補佐級以下の大学職員
- ③ 3回のプログラムおよび3ヶ月間の自主的活動に参加いただける方

※昨年度参加者の受講も可能です。

### 5. 募集人数：12名

### 6. 応募締切：2015年9月11日(金)

### 7. 応募要領：東北大学 高度教養教育・学生支援機構のセミナー参加申し込みページからエントリーしてください。→ URL: <http://www.ihe.tohoku.ac.jp>

### 8. お問い合わせ・連絡先：高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター

Tel: 022-795-4471 E-mail: [cpd\\_office@ihe.tohoku.ac.jp](mailto:cpd_office@ihe.tohoku.ac.jp)

## 東北大学職員のための「大学変革力」育成講座

### 1. 目的：

本講座は、東北大学において世代・職階ともに「中堅」に位置づく係長等の職員が、変化の激しい多様な時代的ニーズを踏まえつつ、本学の強みを活かした新たなイノベーションを創出できる「大学変革力」を獲得・育成することを目的とする。

### 2. 達成目標：

参加者は次のことができるようになることを目指します。

- ◇ 他大学との比較を通して、自大学の強みと弱みを分析することができる
- ◇ 課題の背景・文脈を整理するとともに、改革案を構造化して示すことができる
- ◇ 改革案を実現するための効果的なアプローチを構想することができる
- ◇ 自分の考えを言語化し、他者にわかりやすく伝えることができる
- ◇ 他の参加者との協働を通して、チームの目標を達成することができる

### 3. 活動内容：

具体的な活動は以下の通り。

#### 第1回目：ワークショップⅠ ～課題を抽出する～

- 日時：2015年9月18日（金）13：30～17：15
- 場所：東北大学川内北キャンパス 川北合同研究棟1階101 CAHE ラウンジ
- 概要：事前課題で取り上げた「本学における状況と課題」を発表し、これから取り組む実現可能な課題を投票で選び、同課題を選択したメンバーでチームを編成する。ワークショップでは、各チームで取り組む課題について、改めて検討し、状況分析を行う。

#### 【事前課題①】

- 1) 下記、高等教育関連文献をいくつか読み、大学改革等に関する事例について、関心を持った3つの事例を抽出した上で、各機関の「特色」と「着目点」を事前課題シートに整理すること。
  - ▶ カレッジマネジメント  
[http://souken.shingakunet.com/college\\_m/](http://souken.shingakunet.com/college_m/)よりPDFをダウンロード可
  - ▶ ベネッセ教育総合研究所『Between』及び『VIEW21』大学版  
<http://shinken-ad.co.jp/between/>よりPDFをダウンロード可
  - ▶ 大学の特色に応じた教学マネジメントー2013年度訪問調査の記録  
[http://www.shidaikyo.or.jp/riihe/result/pdf/2014\\_p04.pdf](http://www.shidaikyo.or.jp/riihe/result/pdf/2014_p04.pdf)
  - ▶ 日本私立大学協会監修（2014）『大学マネジメント改革 改革の現場ーモデルのリーダーシップ』ぎょうせい（書籍）ISBN 978-4324097991
- 2) また、1)で挙げた点について、本学ではどのような状況か、取り組むべき課題は何かを抽出し、整理すること。

※当日（9/18）は、各自で挙げた課題を発表する。時間は1人5分。

発表は、プレゼンテーションスキル獲得の機会として取り組むこと。

事前課題①締切：2015年9月15日（火）  
送付先：cpd\_office@ihe.tohoku.ac.jp

【事後課題①】

事前課題および第1回目ワークショップでの学びを振り返り、リフレクションシート（様式）にまとめる。

リフレクションシート①締切：2015年9月30日（水）  
送付先：cpd\_office@ihe.tohoku.ac.jp

## 第2回目：ワークショップ II ～改革案の実現可能性を高める～

- 日時：2015年10月16日（金）13：30～17：15
- 場所：東北大学川内北キャンパス 川北合同研究棟1階101 CAHE ラウンジ
- 概要：各チームにおいて自主活動で進めてきた改革案を全体共有し、議論する。着目点、改革案は妥当か、会場全体から出された多様な意見をどのように集約し実現へと運ぶか。改革案の改善・実現に向け、チームにて再度議論する。

【事前課題②】

各チームにおいて、改革実現に向けた課題の目標を明確にし、構造的に整理し、計画を可視化する。改革案を企画書（A4一枚）にまとめる。

- ・発表時間：1チーム30分（発表15分、討議15分）※予定
- ・原稿作成上の注意：タイトルで改革案のポイントを簡潔・明確に示す。

事前課題②締切：2015年10月13日（火）  
送付先：cpd\_office@ihe.tohoku.ac.jp

【事後課題②】

自主活動および第2回目ワークショップでの学びを振り返り、リフレクションシートにまとめる。

リフレクションシート②締切：2015年10月30日（金）  
送付先：cpd\_office@ihe.tohoku.ac.jp

### 第3回目：企画提案会議 ～改革案を鍛え上げる～

- 日時：2015年12月4日（金）13：30～17：15
- 場所：東北大学川内北キャンパス 川北合同研究棟1階101 CAHE ラウンジ
- 概要：各チームで完成させた改革案を、アドバイザーを含めた別チームのメンバーに発表する。会議構成員に対して改革案をどのように説明し、説得するか、手腕を磨く。また、会議にて出された指摘や意見に対し、どう対処するのか、議長（参加者）は会議マネジメントを経験する。

#### 【事前課題③】

各チームの改革案を全体発表するための資料作成をする。発表形式はパワーポイントとし、大学教育支援センターへ事前に提出すること。補足資料等がある場合は、別添にて付けることも可能。ただし、枚数は4枚程度に収めること。

発表形式：1チーム30分（発表15分、討議15分）

原稿作成上の注意：タイトルで改革案のポイントを簡潔に示すこと。アドバイザーは初めての参加であることから、ワークショップI～IIまでの案の発展経緯も簡潔に説明すること。

原稿締切：2015年12月1日（火）

提出先：cpd\_office@ihe.tohoku.ac.jp

#### 【事後課題③】

これまで作成したリフレクションシートを基盤に、他大学の事例との比較も入れながら、本学の状況、課題と改革すべき点、改革の提案および改革実行プロセスについて、自分自身の案としてレポートにまとめる。文字数・構成は自由。

原稿締切：2015年12月25日（金）

提出先：cpd\_office@ihe.tohoku.ac.jp

本講座をより充実した機会とするため、オプションで下記のセミナー等の受講をお勧めします。

PD（Professional Development；専門性開発）セミナー

<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>組織のパフォーマンスを向上させるマネジメント</b> 講師：藤本雅彦（東北大学教授） 日時：2015年9月5日（土）13：30-17：30</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>学びの深化と学習評価－パフォーマンス評価を中心に－</b> 講師：松下佳代（京都大学教授） 日時：2015年12月19日（土）10：00-12：00</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>データを活用した教育改善へのステップ</b> 講師：鳥居朋子（立命館大学教授）・川那部隆司（立命館大学准教授） 日時：2015年12月19日（土）13：00-17：00</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>日本の高等教育政策</b> 講師：羽田貴史（東北大学教授） 日時：2016年1月9日（土）13：00-15：00</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>私立大学のガバナンスの課題と展望－地方中・小私学の可能性を考える－</b> 講師：合田隆史（尚絅学院大学学長） 日時：2016年1月9日（土）15：30-17：30</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>世界の高等教育政策</b> 講師：杉本和弘（東北大学教授） 日時：2016年1月10日（日）10：00-12：00</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>国立大学のガバナンスとリーダーシップ</b> 講師：吉武博通（筑波大学教授） 日時：2016年1月10日（日）13：00-15：00</li> </ul>

PDPonline（PDP 動画配信）<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/CPD/PDPonline/>

<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>リーダーシップと意思決定</b> 講師：吉武博通（筑波大学）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>大学教育論：教養と専門の二項対立を超えて</b> 講師：小笠原正明（北海道大学）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>歴史からみた大学：中世から現代まで</b> 講師：寺崎正男（立教学院）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>大学教育と青年期発達</b> 鈴木敏明（東北大学）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>データに基づく教育改革をどのように進めるか～アセスメントの5ステップ～</b> 講師：山田剛史（愛媛大学）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>IR を活用した教育改善へのステップ</b> 講師：鳥居朋子（立命館大学）</li> </ul>